

地域の未来を、
データサイエンスの
力で創る

School
of
Data
Science
and
Management

データサイエンス経営学部
2024年4月開設



2024年4月開設

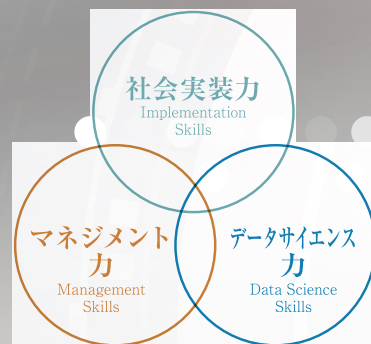
データサイエンス経営

データサイエンス経営学部は、「データサイエンスと経営学の教育・研究・地域貢献を推進することによって、未来社会『Society5.0』に適合した地域産業・地域経済の成長に貢献する」ことを基本理念としています。このためには、地域産業の新しい課題に対応して実際の現場で実践的に行動できることが求められており、そのためにはデータサイエンスの専門的知識・技術と経営学の専門的知識を共に身に付け、社会実装に向けてそれらを応用できることが重要です。そこで、データサイエンス経営学部では、データサイエンスと経営学の実践的知識を修得し、課題解決や意思決定、価値創造に繋げる次世代人材を育成します。

これからの地域産業を支え続けるために、必要な力

地域を豊かにする「**社会実装力**」とは？
目の前の社会をより良くするための課題発見・解決力

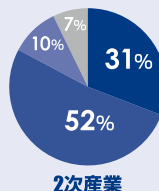
マネジメント力と**データサイエンス力**を
兼ね備えることが、社会実装力の基盤となる！



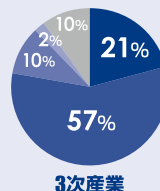
地元企業もデータサイエンスを修得した人材の必要性を感じている！

Q データサイエンスを修得した人材はどの程度必要か？

必要である 2次産業 83% (鉱業、建設業、製造業など) **3次産業 78%** (情報通信業、小売業、サービス業など)



2次産業



3次産業

■ 非常に必要である
■ ある程度必要である
■ ほとんど必要ない
■ まったく必要ない
■ 「数理・データサイエンス・AI」というものをよく知らない

※直近で宇都宮大学に求人情報の提供があった栃木県内の企業・団体等（従業員数100名以上）に対するアンケート調査を実施。送付数：307社・回答企業・団体数：104社。

文系・理系を問わない入学試験制度

高校で身に付けた文系・理系両方の知識を活用する学部で、文系志望者・理系志望者両方に配慮した入学試験を実施する予定です。

例えば、一般選抜（前期日程）の個別学力検査では数学及び英語を課しますが、英語重視の「文系型」または数学重視の「理系型」のどちらかを出願時に選択する方式とします。

詳細は宇都宮大学公式サイト「入試情報」を確認してください。



「入試情報」はこちら



学部

入学定員
55名



地域の発展をリードする次世代人材の育成

Fostering next-generation human resources who will lead regional development

- 1 企業や行政等の組織において、**経営学的視点**から現在及び将来の課題を見つけ出し、それらの本質を読み解くとともに、各企業や組織の強みを活かしながら、それぞれの状況に適した**柔軟なマネジメント**ができる人材
- 2 従来の縦割りの学問体系で対応できないような多様化・複雑化した課題を、データをもとにして**科学的に分析し解決**することができる人材
- 3 組織の中で**データサイエンス及び経営学の複眼的視野**を持って他者と協働作業するとともに、諸課題を解決するための知識と技術を、課題解決、意思決定、及び新しい価値の創出に繋げることによって**社会に実装**することができる人材



個人の志向に合わせた学系選択

Academic selection according to individual aspirations

入学から2年次前期までは、共通でデータサイエンスと経営学の基礎を学びながら将来の志向を定めます。2年次後期から卒業までは、データサイエンス又は経営学のいずれかの「学系」を選択し、自身の志向に応じた専門性を深めます。選択しなかった学系の科目も選択科目として履修可能です。

データサイエンス学系

数理・データサイエンスに関する知識や技術を学ぶだけでなく、経営学の素養を身に付けて、経営課題や地域社会のニーズに対する理解に基づく経営支援やプログラム・システム開発などを可能とする知識と能力を養成します。

経営学系

企業経営を中心とした経営学を学ぶだけでなく、データサイエンスの基礎知識を身に付けて、データに基づく地域産業のコンサルティングや経営判断、起業などを可能とする知識と能力を養成します。



分野複眼のカリキュラム構成

Curriculum structure of field compound eyes

カリキュラムには、「数理・データサイエンス科目」「経営学科目」、そしてそれらを応用する「総合・社会実装科目」のそれぞれの専門科目が配置されます。データサイエンスと経営学の基礎となる科目は必修科目としてすべての学生が履修し複眼的視野の礎とします。その後は、「データサイエンス学系」と「経営学系」に分かれ、それぞれの専門分野を深めつつ、地元企業等での演習科目、インターンシップや実務家による科目を学ぶことで社会実装力を身に付けていきます。また、既存学部の科目も履修し、視野を広げていくこともできます。

とは？

これからの地域産業を
支え続けるために、
必要な力

近年、統計学、機械学習、AI（人工知能）等を用いてデータを分析し、有用な知見を引き出せる素養を持った「データサイエンス人材」が企業や行政等において必要とされています。また、地元企業からは、地域を先導する人材として、データサイエンスの素養や経営マインドを持った人材育成への期待が高まっています。

データサイエンスと経営学は非常に親和性が高く、経営学で企業・組織・社会活動について学び、データサイエンスの手法を用いてマーケティングや経営に関する事象を解析し、新たな知見を発見することが、社会実装教育を実践する上で非常に重要です。

データサイエンスとは

身の回りにある種々のデータから価値ある情報を抽出し課題解決や意思決定に活かすこと

DS

経営

が役立つこと

- マネジメントの知識を活用した製造過程における業務の効率化などを提案することができる。
- 最新の売り上げデータから需要予測をして研究開発マネジメントができる。



		数理・DS 科目			総合・社会実装科目			経営学科目			他学部提供科目	
1 年次	前期	プログラミング演習Ⅰ				ゲーム理論入門						
	後期	AI・機械学習入門		確率・統計Ⅰ		データサイエンス・経営学の数理及び演習A	データサイエンス・経営学の数理及び演習B		経営学概論		ミクロ経済学	
2 年次	前期	AI活用実践演習	データサイエンスの数理A	データサイエンスの数理B	確率・統計Ⅱ	社会実装基礎演習Ⅰ	経済・経営数学	マーケティング論	経営管理論	会計学概論	金融論概論	経営戦略論
	後期	プログラミング演習Ⅱ	AI・機械学習論Ⅰ	多変量解析	数理統計学	オペレーション・リサーチ	社会実装基礎演習Ⅱ	社会統計学	マーケティングリサーチ	経営情報論	コーポレート・ガバナンス論	財務会計論
3 年次	前期	データエンジニアリング	AI・機械学習論Ⅱ	データベースシステム	時系列解析	数理モデル	社会実装応用演習Ⅰ	インターンシップ	ビジネス・データサイエンス	計量経済学	経営分析	知的財産権
	後期	数値解析	システム解析入門	確率過程論			社会実装応用演習Ⅱ	社会実装実践演習	データサイエンス経営学特別演習	アントレプレナーシップ論	イノベーション・マネジメント	意思決定論
4 年次	前期						発表技術	卒業研究				
	後期											

☐ : 必修科目
 ☒ : 学系必修科目
 ☐ : 選択科目

科目区分	基盤教育科目	必修科目	学系必修科目	選択科目	計
卒業に必要な単位数	28	52	14	30	124

Q&A

Q 文系出身で数学科目に不安があるのですが…

A 1年次必修の数学科目では、能力別2クラス制で講義を行うとともに、数学を不得意とする学生をサポートするために、大学院生によるチューター制度を導入します。文系出身の方でも安心してデータサイエンスの知識を身に付けることができます。

Q この学部は理系学部ですか？それとも文系学部ですか？

A 文系・理系の枠にとらわれない学部です。この学部では、分野複眼の視点を持ちながら、データサイエンスと経営学の素養を学び、実践的かつ科学的アプローチから課題を解決できる力を身に付けます。入学後の科目履修や卒業についても、高校での文理選択で有利不利が生じるものではありません。「データサイエンスと経営学の双方を学びたい！」という意欲的な方をお待ちしております。

学費(予定)

入学料 282,000円 (入学時のみ) 授業料 535,800円 (年間)

取得学位

学士 (経営情報学)

想定される進路

データサイエンス学系

データサイエンティスト、データエンジニア、クオンツ (金融・証券業界の数理分析専門家)、システムエンジニア、プログラマー、データアナリスト、研究職、生産設備制御・監視者、公務員、大学院進学など

経営学系

営業・企画管理者、公認会計士、税理士、起業家、経営コンサルタント、経営アナリスト、金融・保険専門職、マーケター、公務員、大学院進学など

アクセス

